

I 第12週の発生動向 (2014/3/17~3/23)

- インフルエンザについては、県内全域で患者報告数が減少しましたが、八戸、上十三保健所管内では第4週から、東地方+青森市、五所川原保健所管内では第7週から、むつ保健所管内では第9週から、弘前保健所管内では第10週から**警報**が継続しています。(詳細については、V県内インフルエンザ情報をご覧ください)
- 感染性胃腸炎については、患者報告数が前週の216人から127人に減少しました。

II 第12週五類感染症定点把握

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県感染症発生動向調査 TOP ページをご覧ください。

疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数 (*****)	東地方(再掲)		青森市(再掲)	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		数	人/定点	数	人/定点
小児科 +内科 (85) インフルエンザ	492	37.9	379	25.3	270	19.3	131	18.7	194	21.6	315	52.5	1,781	27.8	-690	11	11.0	481	40.1
小児科 (74) RSウイルス感染症			2	0.2	3	0.3			2	0.3			7	0.2	-1				
(75) 咽頭結膜熱			2	0.2					3	0.5	1	0.3	6	0.2	1				
(76) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7	0.9	9	1.0	43	4.8			10	1.7	2	0.5	71	1.7	19			7	0.9
(77) 感染性胃腸炎	55	6.9	13	1.4	26	2.9	8	1.6	15	2.5	10	2.5	127	3.1	-89			55	6.9
(78) 水痘	21	2.6	3	0.3	2	0.2			1	0.2	6	1.5	33	0.8	-3			21	2.6
(79) 手足口病															0				
(80) 伝染性紅斑	2	0.3	1	0.1			1	0.2					4	0.1	-9			2	0.3
(81) 突発性発しん	6	0.8			2	0.2			4	0.7	1	0.3	13	0.3	3			6	0.8
(82) 百日咳									1	0.2			1	0.0	1				
(83) ヘルパンギーナ															0				
(84) 流行性耳下腺炎			2	0.2							2	0.5	4	0.1	-3				
眼科 (86) 急性出血性結膜炎															-2				
(87) 流行性角結膜炎	3	1.5			3	1.5			1	0.5			7	0.6	2			3	1.5
基幹 (92) クラミジア肺炎															0				
(93) 細菌性髄膜炎															0				
(95) マイコプラズマ肺炎					2	2.0					7	7.0	9	1.5	0				
(96) 無菌性髄膜炎															0				
(101) 感染性胃腸炎(ロタウイルス)					1	1.0			1	1.0	4	4.0	6	1.0	2				

は警報 は注意報。「空欄」: 患者発生無し。

III 全数把握疾患 (掲載数は最新情報)

(10) 結核(二類全数把握疾患): 青森市2人、弘前1人、八戸1人(2014年計:63人)

(63) アメーバ赤痢(五類全数把握疾患): 弘前1人(2014年計:2人)

IV 病原体検出情報 ()内は、検査材料及び検体採取日、患者数です。

- インフルエンザ患者(鼻汁、H26.3/7~3/12)・・・インフルエンザウイルスA H1亜型:むつ(3)、インフルエンザウイルスA H3型:むつ(1)、インフルエンザウイルスB型:弘前(1)
- 上気道炎患者(鼻汁、H26.1.15)・・・RSウイルスB:八戸(1)
- 下気道炎患者(鼻汁、H25.12.4~H26.1.12)・・・ライノウイルスC:弘前(3)、RSウイルスA:弘前(3)、RSウイルスB:弘前(4)
- 感染性胃腸炎患者(腸内容物、H26.1.10)・・・ノロウイルスG II/4:弘前(1)
- 不明熱患者(咽頭ぬぐい液、H26.1.15)・・・コクサッキーウイルスB5型:弘前(1)

感染症の窓

アメーバ赤痢 (五類全数把握疾患)

アメーバ赤痢の病原体は、原虫である赤痢アメーバ(*Entamoeba histolytica*)です。感染は、赤痢アメーバシスト(嚢子)に汚染された飲食物などの経口摂取により、2~3週から長い場合は数ヶ月~数年の潜伏期後に、粘血便、下痢、しぶり腹、排便時の下腹部痛などの症状を呈します。経過は一般に緩除で、その程度も様々です。多くの場合、症状は数週程度の周期で増悪・寛解を繰り返し、慢性に経過しますが、患者は通常の社会生活を送ることができます。大腸炎症例のうち5%ほどが腸管外病変を形成し、その大部分は肝膿瘍です。

感染者の多くは発展途上国に集中しており、先進国では発展途上国からの帰国者などで感染者が多くなっています(参考:IDWR「感染症の話」)。

2006~2013年の年間患者報告数は、年により変動し、国内では598~1047人、県内では1~5人で、いずれも2013年が最多となっています(表)。2014年は、第3週に1人、第12週に1人報告されています。

表 年別患者報告数

(人)

年	全国	青森県
2006	598	1
2007	801	1
2008	872	4
2009	781	4
2010	843	3
2011	814	2
2012	932	3
2013	1047	5

V 県内インフルエンザ情報

第12週の患者報告数は、1,781人で、迅速診断キットによる型別はA型362人、B型1,363人、不明56人でした。

警報レベル開始基準値：30人/定点、警報終息基準値：10人/定点、注意報基準値：10人/定点

(※ 警報注意報基準値は保健所ごとの定点あたり報告数が基準となっています。)

保健所管内別届出人数

(人)

保健所名	49	50	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
東地方					2	2	4	4	8	13	6	19	11	21	10	11
弘前	1	1	2	6	6	4	12	84	147	172	283	322	389	475	576	379
八戸	2	1	19	39	35	95	236	740	877	697	570	415	346	256	356	270
五所川原				1	3	4	15	60	65	87	222	212	173	220	190	131
上十三	1		7	8	17	39	97	312	627	701	593	433	365	326	275	194
むつ			1			13	26	89	108	75	169	166	194	298	454	315
青森市		12	21	12	14	16	22	84	130	269	437	454	708	694	610	481
合計	4	14	50	66	77	173	412	1373	1962	2014	2280	2021	2186	2290	2471	1781

A型（迅速診断キットによる型別です）

保健所名	49	50	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
東地方					1	2	4	4	3	11	3	7	5	7	1	0
弘前	1	1		3	3	3	11	54	116	118	164	161	117	124	87	47
八戸			9	15	16	50	92	258	262	212	162	134	134	72	81	72
五所川原				1			10	33	34	33	48	61	47	78	68	20
上十三			6	2	8	20	46	100	112	126	105	120	123	110	119	108
むつ			1			11	24	71	79	40	71	53	36	56	83	48
青森市		12	20	10	12	12	19	66	98	204	163	131	135	93	70	67
合計	1	13	36	31	40	98	206	586	704	744	716	667	597	540	509	362

B型（迅速診断キットによる型別です）

保健所名	49	50	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
東地方					1				5	2	3	12	6	14	9	11
弘前			2	3	3	1	1	25	31	54	117	160	263	350	484	318
八戸	2	1	8	23	18	44	142	447	566	451	387	276	198	169	260	183
五所川原					3	4	4	26	31	52	172	146	124	139	121	108
上十三	1		1	6	9	17	50	202	489	550	453	301	226	199	142	78
むつ						2	2	18	29	35	98	113	158	242	371	267
青森市			1		2	3	3	8	26	59	254	309	545	580	518	398
合計	3	1	12	32	36	71	202	726	1177	1203	1484	1317	1520	1693	1905	1363

年齢区分別

週	49	50	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
～5ヶ月							1	2	3	10	6	13	13	8	5	7
～11ヶ月			1		3	4	4	18	15	21	26	37	27	25	24	22
1歳			3	1	2	14	21	45	62	54	82	69	85	76	75	76
2歳			4	1	2	7	19	50	70	78	90	101	83	94	99	85
3歳		1	4		2	8	14	53	71	95	121	120	120	132	104	98
4歳		2	5	3	2	11	23	59	108	142	139	105	131	149	162	140
5歳		6	6	6	5	8	35	70	91	138	165	150	193	164	175	131
6歳		1	3	4	4	9	23	73	114	133	164	165	160	168	221	148
7歳			1	3		4	21	98	120	157	197	109	139	195	158	113
8歳			2	2		7	13	98	139	151	144	99	129	153	150	99
9歳		1	2	7	2	3	16	79	135	124	158	130	108	146	149	87
10～14歳			6	20	10	11	71	354	515	415	415	352	395	398	469	302
15～19歳	3	1	1	1	1	12	21	92	84	82	62	46	62	77	81	64
20～29歳	1		3	4	14	12	14	36	56	42	59	58	61	55	63	44
30～39歳			3	5	7	9	36	88	108	114	148	131	127	144	173	102
40～49歳			4	6	4	11	33	46	106	106	107	108	111	105	116	83
50～59歳		2	1	1	4	14	21	43	71	52	88	106	93	91	107	63
60～69歳			1	1	5	13	9	31	45	56	57	61	76	73	71	64
70～79歳				1	7	7	11	21	32	30	28	49	42	18	44	26
80歳以上					3	9	6	17	17	14	24	12	31	19	25	27

VI 保健所管内別全数把握疾患発生状況

2013年第49週～2014年第12週

週	期間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
49	H25.12.2 ~ H25.12.8						
50	H25.12.9 ~ H25.12.15			アメーバ赤痢1人	レジオネラ症1人		
51	H25.12.16 ~ H25.12.22						
52	H25.12.23 ~ H25.12.29						
1	H25.12.30 ~ H26.1.5						
2	H26.1.6 ~ H26.1.12	侵襲性肺炎球菌感染症1人					
3	H26.1.13 ~ H26.1.19		アメーバ赤痢1人	レジオネラ症1人			
4	H26.1.20 ~ H26.1.26		急性脳炎1人	急性脳炎1人	急性脳炎1人		
5	H26.1.27 ~ H26.2.2						
6	H26.2.3 ~ H26.2.9						
7	H26.2.10 ~ H26.2.16				急性脳炎1人		
8	H26.2.17 ~ H26.2.23	劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人					
9	H26.2.24 ~ H26.3.2						
10	H26.3.3 ~ H26.3.9						
11	H26.3.10 ~ H26.3.16		急性脳炎1人	急性脳炎1人			
12	H26.3.17 ~ H26.3.23		アメーバ赤痢1人				

VII 結核(二類全数把握疾患)

2014年第4週～第12週

単位：人

週	期間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
4	H26.1.20 ~ H26.1.26	1		2			
5	H26.1.27 ~ H26.2.2	3	1	1		1	
6	H26.2.3 ~ H26.2.9	2	4	1		1	
7	H26.2.10 ~ H26.2.16		1	1	1	1	1
8	H26.2.17 ~ H26.2.23	1	1		1	2	
9	H26.2.24 ~ H26.3.2	2	2	1	1	3	
10	H26.3.3 ~ H26.3.9		1	1	3	2	1
11	H26.3.10 ~ H26.3.16	1		2	1		
12	H26.3.17 ~ H26.3.23	2	1	1			

VIII 全数把握疾患発生状況(全国-青森県)

(注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています)

全国 (2014年第1週～第10週累計)

分類	二類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノコックス症	オウム病	重症熱性血小板減少症候群	ツツガム病	デング熱	日本紅斑熱	ブルセラ症	ポツリス症	マラリア	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	急性脳炎	クリプトスポリジウム症
累積報告数	3821	16	62	9	1	25	165	2	1	3	26	18	3	3	1	9	187	3	167	42	111	5

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	クロイツフェルトヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性心臓ルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎	侵襲性肺炎球菌感染症	先天性風しん症候群	梅毒	破傷風	バンコマイン耐性腸球菌感染症	風しん	麻しん	
累積報告数	25	47	240	8	35	11	367	7	239	14	8	94	172	

青森県

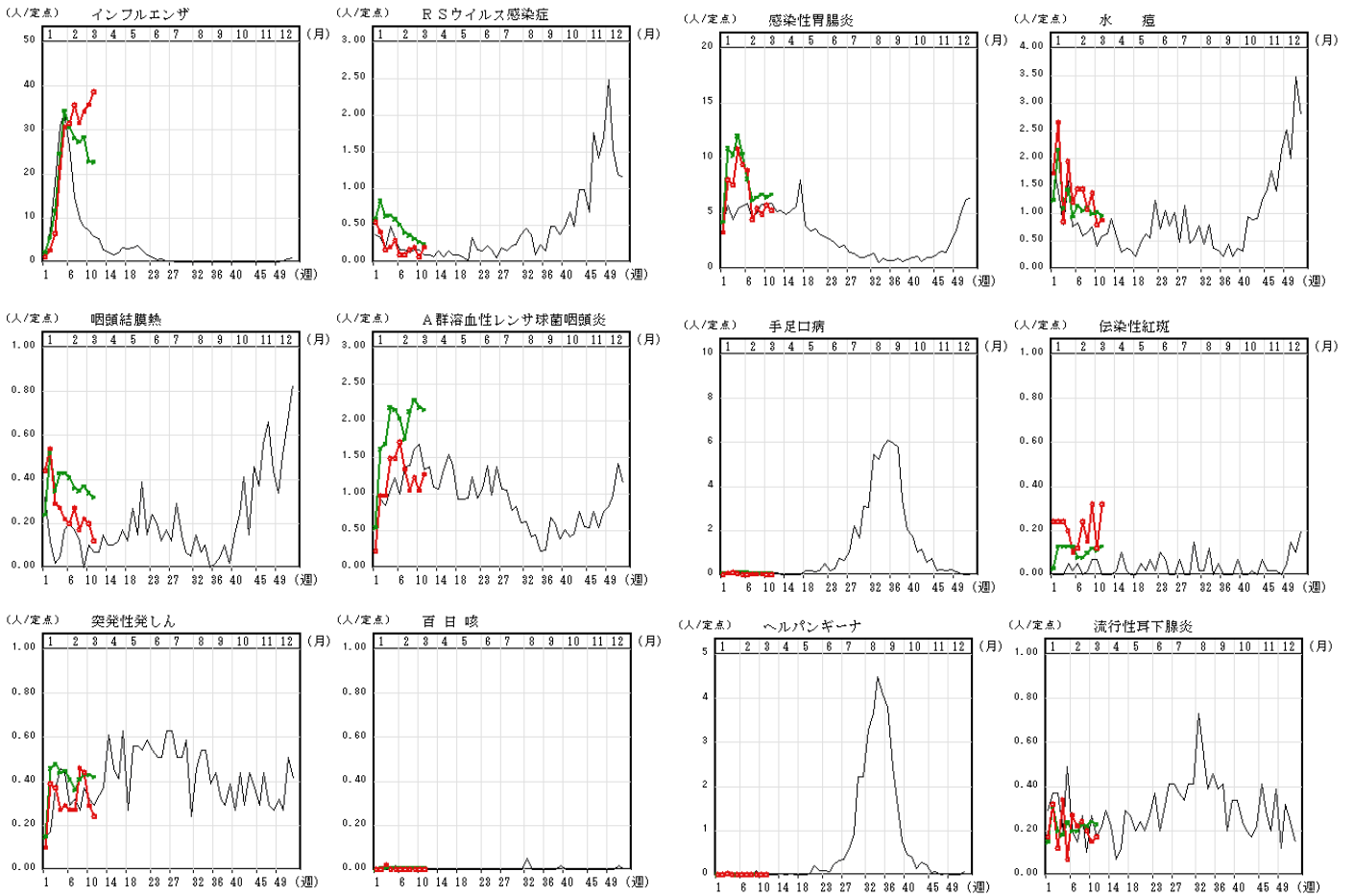
(2014年第1週～3月24日16:30累計)

分類	二類	四類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	レジオネラ症	アメーバ赤痢	急性脳炎	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症
累積報告数	63	1	2	6	1	1

IX インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移

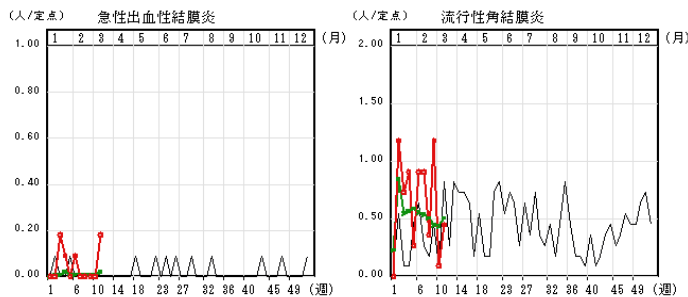
2014年第11週

グラフの説明 ○—○は2014年青森県、—は2013年青森県、×—×は2014年全国



X 眼科定点把握疾患週別推移

2014年第11週



XI 基幹定点把握疾患週別推移

2014年第11週

